

学校名	江戸川区立南葛西第三小学校
授業者	4年担任：渡邊 千尋 正岡 剛弘 水原 涼 5年担任：本堂 雅之 室岡 春花 6年担任：鮫島 礼 谷口 昌弘 伊東 宏記 講師：石丸 隆 風呂田 利夫 馬渡 和華 星野 七奈 高橋 麻美 宮嶋 隆行 講師補助：中野 航平 村井 俊太

## 1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

### 1-1. 単元名

葛西臨海たんけん隊 『身近な海の生き物』

### 1-2. 学年

4年生及び5年生

### 1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間

### 1-4. 単元の概要

- ・チリメンモンスターを探せ
- ・西なぎさ観察
- ・海洋のプラスチックごみと私たちの関係
- ・学習新聞作成

### 1-5. 単元設定の理由・ねらい

- ・身近にある葛西臨海公園の自然を調べることをとおして、生物環境を保全しようとする態度を養い、それに必要な知識を身に付けることができる。
- ・身近な海から、地球規模で起こっている環境問題にまで考えを広げ、私たちができることについて具体的に考えをまとめ、実践したり、情報を発信したりすることができる。

### 1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・身近な海にもたくさんの生物がすみ、生きていることを知り、環境を保全しようとする態度を養う。
- ・干潟での観察等、安全に気を付けて観察をすることができる。
- ・調べたことや実際に体験したことをもとに、レイアウトを工夫して学習内容をまとめることができる。

1-7. 単元の展開（全8時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チリメンモンスターを探せ ちりめんじゃこから生物を探す。 図鑑のもとに生物を分類する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の見つけ方</li> <li>・生物の仕分け方（ピンセットの使用の仕方）</li> <li>◎ 生物を見付け、図鑑を参考にしながら仲間分け をすることができる。</li> <li>・外部講師5名の指導及び補助</li> <li>・チリモン図鑑</li> <li>・ちりめんじゃこ</li> </ul>
2 ・ 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西なぎさ観察 葛西臨海公園西なぎさの生物を観察する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西なぎさ観察での安全に関する指導</li> <li>・西なぎさ観察での生物の観察の留意点</li> <li>◎ 安全に気を付けて、環境に配慮しながら生物を 採集し、観察することができる。</li> <li>・外部講師8名の指導及び補助</li> <li>・保護者の引率補助6名</li> </ul>
3	<div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;">雨天時プログラム</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前時実施のチリメンモンスターを探せ発展学習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の学習の復習</li> <li>◎水の循環や海を守ることに對する役割について 考えることができる。</li> <li>・外部講師8名の指導及び補助</li> </ul>
4 ・ 5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海洋のプラスチックごみと私たちの関係 海洋プラスチック問題の影響について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの学習の復習及び、写真等の提示</li> <li>・身近にある環境問題について考えを出させる</li> <li>・外部講師3名の指導及び補助</li> </ul>
6 ・ 7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習をまとめる。 今までの活動を新聞にまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回までの学習の復習及び、写真等の提示</li> <li>◎身近な海の生き物や海洋環境について、調べたこ とや体験したことをもとに、レイアウトを工夫して まとめることができる。</li> </ul>

## 2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

### 2-1. 単元における位置づけ

単元  時間中の  時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

### 2-2. 本時の目標

・ちりめんじゃこの中にある様々な生きものを見付け、生物多様性を実感するとともに、次回の観察へ向けて関心を高めることができる。

### 2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<ul style="list-style-type: none"><li>・講師自己紹介</li><li>・ちりめんじゃこって知ってる？ C：食べ物 C：ふりかけに入ってる C：海の生き物がたくさんいる</li><li>・チリモンのふるさと C：工場で作られている C：海の中にあんな小さな生き物がいるのかな</li><li>・観察 C：しらすを見付けた C：これはタコに似てる</li><li>・どんな生き物がいたか共有する C：ちりめんじゃこの中にカニやエビがいた C：この小さな魚が大きくなると、知っている名前になることが分かった。 C：ほかにももっと見付けてみたい。 C：図鑑に載っていないものも見付けた。</li><li>・学習のまとめ</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・講師の紹介</li><li>・児童の指名や発問の補助等</li><li>・スライドショーの展開</li><li>・ピンセットの使用の仕方、画用紙に張り付ける補助</li><li>・児童の指名補助、発問の補助等</li></ul> <p>◎生物を見付け、図鑑を参考にしながら仲間分けをすることができる。（発言・ワークシート等）</p>

### 3. 今回の活動の自己評価

- ・身近にあるちりめんじゃこの中に多くの生物がいることに興味をもち、意欲的に観察することができた。
- ・一人一冊チリモン図鑑を用意し、分類の参考とすることで、児童が主体的に調べたり、分類したりすることができた。
- ・各回に講師及び講師補助を2名以上配置し、専門的な知識を学ぶことで、子供たちの意欲につながった。
- ・理科室及び各教室の電子黒板を有効活用し、視覚的に見やすく授業を展開することができた。

### 4. 今後の課題

- ・今回、西なぎさの観察をメインに4年生から6年生までの学年の系統性を踏まえて2か年以上の計画で学習を進めた。6年生と5年生は昨年度に西なぎさ観察を経験しているため、ねらいに迫った学習ができたが、4年生は今年度雨天中止のため、実際に観察することができない中での学習となった。次年度以降、実施する場合は雨天順延の可能性を考えた日程調整及びプログラム調整が必要である。

### 5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

- ・特記事項なし